

平成30年3月1日発行

消防だより

中濃消防組合
 消防本部 総務課
 〒501-3906 関市西欠ノ下5
 TEL (0575) 23-9090
 FAX (0575) 22-9535
 消防テレホンサービス
 TEL (0575) 24-8814
 救急医療案内 みんなのきゆうきゅう
 TEL (0575) 23-3799

関市・美濃市で 山岳救助訓練を実施!!



入山開始



負傷者搬送



負傷者を早く 安全に搬送します!

目次

- P2…平成29年 消防統計
火災・救急・救助
- P3…県有施設のAED設置について
- P4…特集「一人前の消防士になるために…
新人消防士に密着」
- P6…あれこれ 消防あ・ら・か・る・と
- P8…春の火災予防運動
違反対象物の公表制度
消防クイズコーナー
拍子木

近年の登山・ロッククライミングブームにより、中濃消防組合管内の山にも、年間を通して多くの登山客が訪れています。一方で、登山中にけがをした人や病気で動けなくなった人を救助する「山岳救助」も毎年発生しています。

このような現状を踏まえ当組合では、1月に各地で山岳救助訓練を実施しました。

美濃市曾代地内では、岐阜県森林アカデミー及び岐阜森林管理署職員と連携し、負傷者を探し、救出・搬送する訓練を行いました。また、関市迫間地内においては、各務原市消防本部と合同で、同様の訓練を実施しました。どちらの訓練も、救出した負傷者を岐阜県防災航空隊に引き継ぎ、防災ヘリで実際に搬送しました。

少しでも早く負傷者のもとへ辿り着き、安全に搬送できるよう、今後も各関係機関との連携強化を図っていきます。

みなさん、無理をせず安全な登山を心掛け、楽しい思い出にしてくださいね。

平成29年 消防統計

火災 **救急** **救助**

火災 43件、昨年より4件増!

地域別火災発生状況

	合計	建物	林野	車両	その他	損害額(千円)
関市	32	11	2	4	15	14,099
関地域	24	8	2	4	10	13,568
洞戸地域	3	1			2	390
板取地域	1	1				14
武芸川地域	2	1			1	127
武儀地域	1				1	0
上之保地域	1				1	0
美濃市	11	5		1	5	1,135
合計	43	16	2	5	20	15,234

※一部の火災については調査中のため、損害額は暫定の値です

火災件数は43件で前年に比べ4件増加しています。火災種別ごとにみると建物火災16件、林野火災2件、車両火災5件、その他の火災が20件発生しました。前年に比べその他の火災が7件増加し、建物火災、林野火災及び車両火災がそれぞれ1件ずつ減少しています。

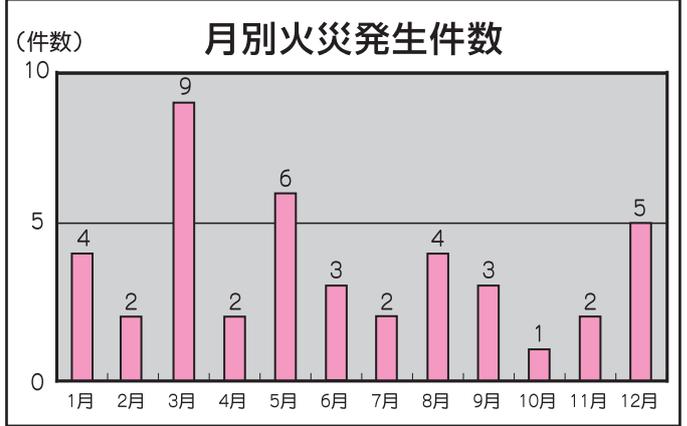
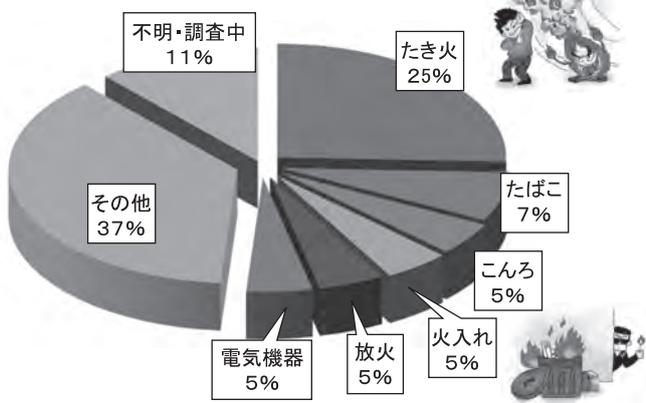
損害額は15,234千円で、前年に比べて7,530千円増加しました。

前年は死者、負傷者ともにありませんでしたが、29年は死者は3名、負傷者は4名発生しています。

火災件数を月別にみると、3月に9件と最も多く、次いで5月に6件、12月に5件発生しました。

出火原因では、「たき火」が11件、次いで「たばこ」が3件、「こんろ、火入れ、放火、電気機器」が各2件の順となっています。過去においても「たき火」、「たばこ」は出火原因の上位を占めています。

原因別割合



救助 前年に比べ出場件数増加、活動件数は減少

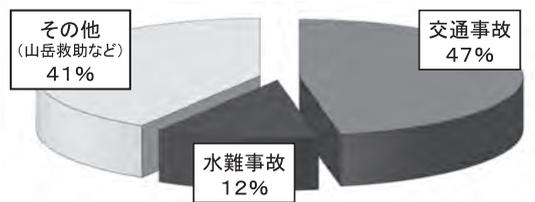
救助出場件数・活動件数

	出場件数	活動件数	交通事故	水難事故	その他
関市	42	8	3	0	5
関地域	35	7	2		5
洞戸地域	1				
板取地域	2	1	1		
武芸川地域					
武儀地域	3				
上之保地域	1				
美濃市	23	8	4	2	2
高速道路	4	1	1		
その他					
合計	69	17	8	2	7

救助の要請を受け出場した件数は69件で、前年に比べて7件増加しました。このうち、実際に救助活動をした件数は17件で14件減少しました。

救助活動の件数を種別ごとにみると、最も多かったのは交通事故が8件でしたが、前年に比べて4件減少しました。水難事故は2件で前年に比べて5件減少しました。

災害種別割合





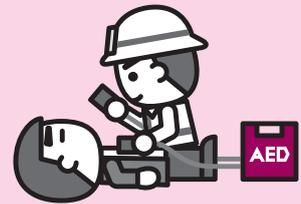
出場件数、過去最多の4,442件

救急出動件数(1日平均出動件数 12.2件)

	出動件数	火災	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
関市	3,599	29	5	344	44	23	556	12	28	2,276	282
関地域	2,820	23	2	289	36	19	416	10	24	1,757	244
洞戸地域	153	2	1	13			25		1	99	12
板取地域	100	1	1	6	2		19		2	63	6
武芸川地域	268	2		15	4	1	42	2		186	16
武儀地域	179			18		3	36		1	119	2
上之保地域	79	1	1	3	2		18			52	2
美濃市	817	5	11	81	11	1	134	2	6	499	67
その他	26	1		13			2			9	1
合計	4,442	35	16	438	55	24	692	14	34	2,784	350

救急出場件数は組合発足以来最多の4,442件で、前年から250件増加、搬送された方も4,168人で217人増加しました。救急出場件数を種別ごとにみると、急病が最も多く全体の63%を占め、次いで一般負傷16%、交通事故10%の順となります。搬送された方のうち、65歳以上の高齢者の方が64%を占めています。傷病程度の割合は、軽症が約36%、入院が必要な中等症が約47%、重症以上が約17%です。

すべての県有施設に AEDが設置されました!



AED(自動体外式除細動器)とは?

- A**: Automated … 自動化された
 - E**: External …… 体外式の
 - D**: Defibrillator … 除細動器
- 心室細動(心臓がけいれんを起こし、正常に血液を送り出せなくなる症状)を起こした心臓に電気ショックを与え、救命率を高める機器です。

もし、身の周りの人が倒れAEDが必要になったとき、どこにAEDが設置されているか知っていますか?

平成29年7月31日、**県有施設すべて(479施設)にAEDが設置されました!**中濃消防組合管内では、交番・駐在所、県立高等学校など36施設に50台が設置されています。設置されている県有施設の入口付近等には、県の統一マークの掲示があります。

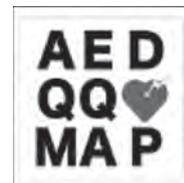


また、岐阜県のホームページに、県が作成した「**県有施設 AEDマップ**」があり、AEDの設置施設を地図上で確認することができます。

↑県ホームページのこちらのバナーをクリック!

その他にも、一般財団法人日本救急医療財団が「AED設置登録情報システム(財団全国AEDマップ)」を運用しています。平成29年7月25日からこのAEDマップを基本としたスマートフォンアプリ「**QQ・MAP Ver 1.0**」が配信されました。GPSと連動しており、現在地からAEDの設置施設などを検索することができます。

↓県の統一マーク



あなたの家族、身の周りの人を救うために、AEDの設置施設を確認してみましょう!

一人前の消防士になるために…

特集

新人消防士に密着!!

平成29年4月、中濃消防組合に7名の新人職員が採用されました。採用時、消防についてまだ何もわからない彼らが、どのようにして一人前の消防士に育っていくのか。新人消防士が現場へ配属されるまでの約10か月間に密着しました!

① 辞令交付

4月、希望と不安に胸を膨らませ、緊張した表情で採用辞令の交付を受けました。しかし辞令は「消防士見習に補する」というもの。消防の知識、技術を身につけなければ「消防士」とは言えないのです!

② 消防学校 初任教育入校

4月上旬、辞令交付から間もなく、彼らは各務原市にある岐阜県消防学校へ入校しました。知識・技術の伴った本当の意味での「消防士」となるため、ここから約6か月間の「初任教育」を受けます。

座学で消防に関する知識を学ぶほか、約40kmを歩く体力競争や、愛知県一宮市の138タワーをホースなど資器材を持って駆け上がる訓練など、さまざまな訓練を乗り越えて、知識・技術だけでなく、消防士として必要な体力も身につけました。



岐阜県消防学校 初任教育とは…?



岐阜県内にある全ての消防本部の新規採用職員が入校し、消防の職務の遂行に必要な基礎知識、技術を習得するために受ける教育。平成29年度は、103名が入校しました。

新人消防士の声



・ホースを巻いては伸ばすという訓練を、炎天下の中、防火衣を着た状態でひたすら行ったことが一番大変でした。
・このまま倒れて訓練をやめてしまいたいという気持ちと必死に闘いながらも、仲間と声を掛け合い、乗り切ることができました。



③ 現地研修

8月には約2週間、消防本部に帰り研修をしました。主に行ったのは、ロープを渡ったり登ったりする救助訓練。みんな手にマメを作りながらも必死で訓練をして技術を習得しました。



④ 初任教育修了

10月。長くて過酷な初任教育を修了しました。どんなに辛いときでも一緒に乗り越えてきた仲間は、今後の消防人生でも助け合っていけるかけがえのない仲間となりました。

本部に帰ってきた彼らには、ようやく、消防士見習ではなく、「消防士に補する」という辞令が交付されました。

しかし! 消防士には、まだまだ身につけなければならない知識があるんです!



⑤ 消防学校 救急科入校

10月中旬、彼らは再び消防学校へ戻ってきました。次に入校したのは「専科教育救急科」。ここでは、救急に関する専門的知識や手技を身につけるため、医師や現場で活躍する先輩救急救命士の指導を受けました。救急隊として活動するため、救急の知識は必要不可欠なものなのです。

⑥ 実務研修



救急科は前期(10月中旬〜11月中旬)と後期(1月上旬〜2月上旬)に分かれており、その間には関・美濃消防署で実務研修をしました。この期間は実際に救急車に乗って出場し、訓練では体験できない貴重な現場経験を積むことができました。

新人消防士の声



・初めての出場では、焦ってばかりでもできませんでした。患者を気遣いつつも、迅速かつ的確に活動する先輩を見て、自分も早くそうなれるよう訓練していかねければならないと思いました。
・研修生という立場でも現場に行けば救急隊の一員。自分の無力さを痛感し、もっと勉強しなければならぬと感じました。

⑦ 救急科修了、配属辞令交付



2月、救急科を修了し、ようやく署に配属され、業務を行うことになりました。

これからも覚えることはたくさんあり、まだまだ「一人前」とは呼べない彼らですが、先輩たちにも負けない強い気持ちで、立派に地域を守っていつてくれることでしょう！

頑張れ！ 新人消防士！



新人消防士たちに

聞きました



● 消防士を志した理由は??

- ・幼いころからの夢だったから。
- ・消防訓練や職場体験などの際、消防士が優しく接してくれたことに憧れを抱いたから。
- ・災害によって突然家族や友人を失い、悲しむ人を少しでも減らしたいと思ったから。
- ・テレビで女性の救急救命士が活躍しているのを見て、まだまだ男性が多い消防士の中でも負けずに多くの命を救っている姿に感激し、私もそのような救急救命士になりたいと思ったから。

● 研修中に感じたことは??

- ・先輩たちの幅広い知識や高い技術に驚いた。
- ・採用前は、消防士は毎日訓練と筋トレをしながら出場に備えていると思っていたが、事務仕事も多いことに驚いた。
- ・消防の知識以外にも、接遇や雑務など、覚えることがたくさんあった。
- ・火災に出場したとき、失敗を恐れて不安でいっぱいだったが、同じ隊の先輩の助けによりうまく活動することができた。日々の訓練の重要性や、隊として活動することの大切さを感じた。

● こんな消防士になりたい!!

- ・住民のみならずから憧れられるような消防士!
- ・同僚からも地域の方々からも信頼される消防士!
- ・消火・救助・救急、何でもこなせる消防士!
- ・たくさんのお患者さんの不安や苦しみを少しでも和らげることができる救急救命士!



あれこれ 消防あ・ら・か・る・と

各署所のできごとを紹介します

西 ➡ ニューフェイス

消防車は消火活動のための大事な車です。壊れてまっては消火活動ができないので、毎日点検し、出場に備えています。

これまで使用していた消防車は20年が経過し、不具合が発生するようになったため、昨年12月に更新しました。

新しい消防車は、これまでの消防車に比べ一回りコンパクトになりましたが、4輪駆動車で1,300Lの水を積載しています。みなさんの安全・安心を守る、西分署のニューフェイスをよろしくお願ひします。



武芸川 ➡ 「火事、気をつけてね」

武芸川出張所では、昨年11月に火災予防運動の一環として、町内のスーパーマーケットで保育園児と合同で火災予防の啓発活動を行いました。

参加してくれたのは、むげがわ保育園の年長さん35人。防火衣、救助服、制服を身に着け、来店したお客さんに初めは緊張していた様子でしたが、元気よく「火事に気をつけてください」と大きな声で呼びかけてくれました。



津保川 ➡ お昼のルーティーン



みなさんはお昼ごはんには必ず食べるものはありますか？

津保川出張所では、昼食時に津保川の料理職人Tが味噌汁を作ってくれます。料理の腕前はプロ級だと噂されている方です。厳しい訓練で疲れきっても、美味しい味噌汁を飲むことで心も体も充電完了！午後からの力の源になっています。

みなさんもこれを機に、お昼ご飯に自分のルーティーンを見つけてみてはどうでしょうか。

美濃 ➡ 違法駐車

消防水利「消火栓・防火水槽」の点検は定期的に行っていますが、昨年12月に非番職員の数名により、古い木造住宅が密集するうだつの町並みの消防水利の位置や車両の進入路の再確認をするために、自転車でサイクリングしながら把握を行いました。

すると、写真にあるような消防水利付近に車両が駐車しており大変驚きました。

消防水利は、火災発生時に消防隊へ消火に必要な水を供給するものです。

消防水利付近は道路交通法で駐車禁止となっています。みなさん注意してください。



関 ➡ 大晦日の晩ごはん

ちょっと遅くなりましたが、昨年の大晦日の晩ごはんを紹介します。

消防士には年末年始といえど休みはありません。むしろ人々が慌ただしいほど出場が増えるものです。時には出場中、知らぬ間に年が明けていたってこともあります。(この日も救急隊は出場中であつたため一緒に食事をする事が出来ませんでした(>_<))

でも、少しは大晦日の気分を味わいたいものです。そこで、当日の勤務者でお金を出し合い、非番の日に食材の買い出しをして晩ごはんを作る事にしました。もちろん、手の込んだごちそうは出来ませんが、大晦日の雰囲気味わうために、少し豪華に焼肉を食べました。(年越しそばも食べました…縁起物ですからネ)

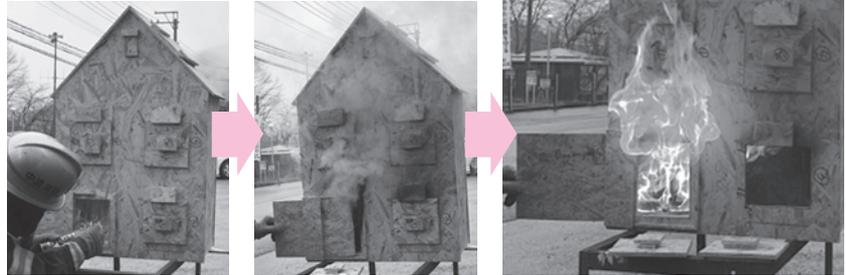
洞戸 ▶ 小さな建物で実験

みなさんは「バックドラフト」や「フラッシュオーバー」を知っていますか？(詳しくはホームページをご覧ください)

火事に気がついて外に避難したのに、大事な荷物を取りに家に戻る方がいますが、「バックドラフト」などにより建物全体が一瞬で火の海になることがありますので大変危険です。

洞戸出張所では、安全かつ素早く消火できるように家の模型を作り、燃焼実験を行いました。

住民の皆さまが安心して暮らせるために、これからも訓練や実験を繰り返していきます。



板取川 ▶ 極寒板取・冬の頼もしい助っ人?!



今回は板取川出張所除雪作業の頼もしい助っ人を紹介します!

冬場の板取には、毎年たくさんの雪が積もります。雪で消防車両が車庫から出られないことが無いよう、私たちは積雪があればスコップ片手に一日中除雪作業なんてことも。職員だけでは除雪が追い付かない大雪では、パワフルなエンジンを搭載した除雪マシンがガンガン雪を掻き出してくれます!

職員と除雪マシンの活躍によって、冬場でも迅速に出場できるよう備えています。



中濃消防組合ホームページ 絶賛更新中!!

是非ご覧ください



消防士がほぼ毎日更新する「Fire Diary ほのおのにつき」など、消防に関する情報がたくさん詰まっているホームページです。ぜひご覧ください!!



ホームページURL

<http://www.chunou-119.jp/>

武儀 ▶ 歓迎できない訪問者



武儀出張所は、武儀地域の安心・安全のため、職員一丸となって頑張っておりますが、山里にある消防署ならではの苦難が…。それは、歓迎できない訪問者や見えない恐怖と隣り合わせということです。

庁舎の裏には山が迫っており、日中は我々の祖先たちで賑わい、暗くなるとガサゴソ♪フゴッフゴッフと大きな鼻息が…。近くの山では、「ヒーハー♪」と、遠吠えがこだまするので。

そして、頼みもしないのにやって来る迷惑な訪問者も多数…。梅雨時には、大きなムカデが!暑くなると、ヘビが!そして、秋口からはクサンジ(カメムシ)が…。

職員は、そんな恐怖におびえながらも、地域の皆さまが安心して生活できるよう、今以上に頑張っています!





平成29年度 全国統一防火標語

火の用心 ことばを形に 習慣に

春の火災予防運動 3月1日(木)～3月7日(水)

この時季は、空気が乾燥し風の強い日が続くため、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

違反対象物の公表制度

平成31年4月1日
から始まります!



違反対象物の公表制度とは?

建物を安心して利用できるように、また、建物関係者の防火安全意識の向上を図るため重大な消防法令違反のある建物について、**建物の名称や所在地、違反内容をホームページに公開**する制度です。

公表の対象となる建物は?

飲食店、物品販売店、ホテル、病院など
不特定多数の人が出入りする建物です。
(特定防火対象物)



飲食店



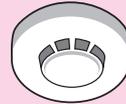
物品販売店



病院

公表の対象となる消防法令違反は?

屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備が
全く設置されていない重大な消防法令違反です。



公表する内容は?

1. 建物名称
2. 建物の所在地
3. 違反の内容

公表の時期及び方法は?

消防職員の立入検査で違反を確認し、建物関係者に違反を通知してから14日が経過してもその違反が認められる場合に、中濃消防組合ホームページに掲載します。

よく読んで保存しましょう!

拍子木

これは住民の防火意識向上を目的とし、署員が手作りしたものだとのこと。「消防署の前通つたらサントラさんいたよ!」知り合いや家族から私に報告があり、宣伝効果は抜群だったよです。
この人形は、元は救急訓練で使っていたもので、救急隊の技術向上に大いに貢献してくれていました。使用できなくなったあとも、今度は広報用に役立てようとして、また新たな命を吹き込みました。来ている服なども職員が家から持ち寄ったものです。
地域を見守るこの人形には、職員たちの資器材を大切にしている思いと、「災害が起らないように」という強い願いが込められていたんですよ。



消防クイズ



【問題】 下の文の〇〇に入る言葉は何でしょう?

「新人消防士が採用後に入校するのは
岐阜県〇〇〇〇 初任教育 です。」

- 〈応募資格〉 中濃消防組合管内(関市・美濃市)にお住まいの方
- 〈応募要領〉 はがきに、答えと住所・氏名・年齢・電話番号と消防だよりや中濃消防組合へのご意見・ご要望を記入の上、下記のあて先までお送りください。
- 〈あて先〉 〒501-3906 関市西欠ノ下5番地
中濃消防組合消防本部 総務課
- 〈締め切り〉 平成30年3月22日(木) 当日消印有効
- 〈賞品〉 正解者の中から抽選により賞品を進呈します。

なお、発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。たくさんのご応募をお待ちしています。

